

分岐器高速通過時における軌道変位が分岐器部材の 損傷および車両運動に与える影響の評価に関する研 究

塩田，勝利

<https://hdl.handle.net/2324/7443442>

出版情報：Kyushu University, 2025, 博士（工学）, 課程博士
バージョン：
権利関係：



氏 名	塩田 勝利			
論 文 名	分岐器高速通過時における軌道変位が分岐器部材の損傷および 車両運動に与える影響の評価に関する研究			
論文調査委員	主 査	九州大学	教授	園田 佳巨
	副 査	九州大学	教授	梶田 幸秀
	副 査	九州大学	教授	井上 卓見

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本論文は鉄道の高速用分岐器における軌道変位が分岐器部材の損傷および車両運動に与える影響について、分岐器走行シミュレーションモデルを構築し、定量的な評価を行ったもので、線路保守の実務に直結する新たな軌道変位整備基準値を提案するなど、構造工学および鉄道工学上寄与するところが大きい。よって、本論文は博士（工学）の学位論文に値するものと認める。